「SAKE Spring(サケスプ)」が、飲食店・酒類小売関係者を対象とした「日本酒プレミアム試飲会」を開催決定。全国の酒蔵28社が来場。

酒類販売業社と小売店を繋ぎ、長期にわたる日本酒業界の低迷に布石を打つ。



京都最大級の日本酒イベント「SAKE Spring(サケスプ)」を運営する株式会社のぞみ(代表取締役:藤田 功博 本社:京都市下京区)は、「SAKE Spring 2022」の実施に先駆け、地場の有力飲食店に強いネットワークを持つ京都信用金庫の協力のもと、「日本酒プレミアム試飲会」を開催する。

同試飲会は、飲食店オーナー・スタッフ・ソムリエ・バーテンダー、報道関係者、酒販組合会員・酒販店、ホテル、大型商業施設催事関係者等、販売の最前線に立つプレイヤーを対象とし、無料で開催。

「獺祭」の旭酒造(株)や、地元・伏見の名門酒蔵を含む、全国の酒造会社28社が参加し、50銘柄以上が試飲可能。日本酒の他、国産ジン、クラフトビールも登場する。同試飲会にて、ミシュラン/アジアベストレストランに選出の「cenci(チェンチ)」でソムリエを務める文屋氏によるトークセッションも同時開催。酒類製造業者と飲食業者が相互理解を深め、正しい情報と商品の付加価値を消費者に伝えるための情報交換、共通認識の醸成を目的としている。

約49年間右肩下がりの日本酒業界、高価格化への挑戦

日本酒の生産量、消費量が低迷する目下では、各酒造が商品の付加価値を正確に伝え、販売数を維持しながら、高価格化に挑む必要がある。しかし、小売店や飲食店で、消費者一人一人が、自ら製品の付加価値の高さを認識し、製品を購入する機会を見つけることは難しい。

大臣官房総合政策課の調査では、日本酒の国内消費で小売業界に注目すると、他の酒類に比べて一般酒販店で消費者に多く情報を伝達できる確率が高い。また、飲食店においても「店員のすすめ」が重視されており、価格やラベルのみならず販売員や店員が正確な情報を得て「薦める」という行為が消費者行動に大きな影響を与えているといえる。

しかし、日本酒の流通において、50%強が飲食店への販売である一方、約46%が流通業者に一任しているため酒造自身が販売先を把握しておらず、酒造から消費者にとって有力な情報を発信することは難しい状況が推測される。

酒類製造業者と小売店の強固な絆の構築を促す「日本酒プレミアム試飲会」 サケスプでは、調査を前提に多くの消費者が酒類製造業者や飲食店を含む流通業者からの情報伝達によって"美味しい(付加価値が高い)"と感じる日本酒に出会う体験を促進する必要があると考える。「店員のすすめによる日本酒との出逢い」の体験を通して、高価格を受容する消費者を増やし、販売数を維持しながら高価格化を実現する。

より正確に、各酒類製造業者のこだわりを販売の最前線に立つ小売店や販売店に伝え、両者の関係性を見える化することで強固な繋がりを構築することが不可欠である。「日本酒プレミアム試飲会」を実施し、酒造と販売者が直接対話し情報を得る機会を提供する。

飲食店を中心とした酒類小売業者を対象に無料実施

「日本酒プレミアム試飲会」は、京都市勧業館みやこめっせにて7月8日(金曜日)に開催。同会場では、7月9日(土曜日)-10日(日曜日)に京都市勧業館みやこめっせにて一般客向けのきき酒イベント「SAKE Spring 2022 (サケスプ)」が開催され、それに先駆けての実施となる。

対象は飲食店オーナー・スタッフ・ソムリエ・バーテンダーを中心に、酒販組合会員、メディア関係者、ホテル、ショッピングモール等の施設関係者、並びに同施設での催事関係者等の販売の最前線に立つプレイヤーとし、無料にて実施する。

試飲会では、日本酒の試飲に加えてミシュラン/アジアベストレストランに選出の「cenci(チェンチ)」でソムリエを務める文屋氏によるトークセッションを開催。

開催にあたっては、地場の飲食店に強いネットワークを持つ京都信用金庫の協力のもと、実施する。

「日本酒プレミアム試飲会」実施概要

日時:7月8日(金)14:30-17:00(時間内出入り自由)

開催場所:京都市勧業館みやこめっせ

(平安神宮近く | 〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番の1)

地下鉄東西線「東山駅」徒歩7分 市バス「岡崎公園」下車すぐ

備考:

- ・参加費無料にて特別にご招待
- ・唎酒師など、飲食等に従事するプロフェッショナルの方対象
- ・全国の酒造会社28社・50銘柄以上、国産ジン、クラフトビールを自由に試飲可能
- ・プレミアム日本酒としても名高い旭酒造株式会社の「獺祭」は、5種類を試飲可能
- ・ペアリングディナー、メーカーズディナーの開催相談等可能

参加申し込み:

https://forms.gle/GH7zDgPMD3f1UDvd8

参加酒蔵一覧:

京都の酒蔵

「加佐一陽」池田酒造株式会社 「黄桜」黄桜株式会社 「富翁」株式会社北川本家 「玉川」木下酒造有限会社 「金鵄正宗」キンシ正宗株式会社 「久美の浦」熊野酒造有限会社 「月桂冠」月桂冠株式会社 「英勲」齊藤酒造株式会社

「獺祭」旭酒造株式会社(山口) 「金亀」株式会社岡村本家(滋賀) 「臥龍梅」三和酒造株式会社(静岡) 「多賀」多賀株式会社(滋賀) 「花の舞」花の舞酒造株式会社(静岡) 「白木久」白杉酒造株式会社 「玉乃光」玉乃光酒造株式会社 「酒呑童子」ハクレイ酒造株式会社 「月の桂」株式会社増田德兵衞商店 「神蔵」松井酒造株式会社 「神聖」株式会社山本本家 「与謝娘」与謝娘酒造合名会社

「龍力」株式会社本田商店(兵庫) 「三連星」美冨久酒造株式会社(滋賀) 「金冠黒松」村重酒造株式会社(山口) 「LIBROM」株式会社LIBROM(福岡) 「WAKAZE」株式会社WAKAZE(東京)

くクラフトビール>

「TANGO KINGDOM Beer」株式会社丹後王国ブルワリー(京都)「KIX Beer」 泉佐野ブルーイング(大阪)

くジン・焼酎>

「KOMASA GIN」小正醸造株式会社(鹿児島)



SAKE Spring について

国内にとどまらず海外でも各地で開催したSAKE Spring(サケスプ)。コンセプトはお酒の場を通じて「出会い」「飲む時間の楽しさ」を体感して頂く酒イベントです。ホームページでは京都を中心に各地の酒蔵や美食、また、その作り手をインタビューした取材記事も公開中。

「SAKE Spring 2022」実施概要

日程:2022年7月9日(土)・7月10日(日)二部入替制 10:00-13:00 / 14:00-17:00

メイン会場:京都市勧業館 みやこめっせ (〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1)

チケット価格:3,800円(税込)

SAKE Spring 公式サイト: https://www.sakesp.com/2022kyoto

<取材や詳細等のお問い合わせ> 株式会社のぞみ SAKE Spring 2022 実行委員

担当:佐竹

メールアドレス:3@nzm.jp

電話:075-351-9915(受付時間:平日10時-18時)